

## 2021 年 OECD 閣僚理事会第一部 閣僚声明（仮訳）

### 共通の価値：グリーンで包摂的な未来の構築

2021 年 OECD 閣僚理事会第一部に際し、2021 年 5 月 31 日及び 6 月 1 日、我々\*は、議長国の米国並びに副議長国の韓国及びルクセンブルクのリーダーシップの下に集まり、「共通の価値：グリーンで包摂的な未来の構築」のテーマの下、新型コロナウイルス（COVID-19）への対応及び回復に向けた優先事項について議論した。

これに関して、閣僚理事会は、

- 競争中立性に関する理事会勧告を採択\*\*し、
- デジタル環境における児童に関する改訂理事会勧告を採択\*\*し、また、これに先立ちブロードバンド接続に関する改訂理事会勧告を理事会が採択したことを歓迎し、
- OECD 気候行動に係る国際プログラムを開始し、
- 知見共有のための臨時フォーラムを含む、新型コロナウイルスのパンデミック期における安全な国際的移動のための OECD イニシアティブを歓迎し、OECD 加盟国及び非加盟国により任意の手段として必要に応じて利用される新型コロナウイルスのパンデミック期におけるより安全な国際的移動のための枠組み青写真を歓迎し、
- OECD 住宅政策ツールキット統合報告書を歓迎し、
- 更新された OECD 若者アクション・プラン及び政府の若者支援戦略促進のための OECD 勧告の策定提案を歓迎し、
- 強力、強じん、グリーンかつ包摂的なコロナ後の回復を注視する OECD ダッシュボードの開発に関する進捗報告を歓迎し、
- 閣僚に対する事務総長のグローバル関係報告書を歓迎し、
- OECD スタンダード・セッティング・レビューに関する 5 か年報告書（2016-2021）を歓迎し、
- 異なるシステム間で職業教育・研修スキルをいかに評価するかを探求する取組を歓迎した。

我々は、OECD の 38 番目の加盟国としてコスタリカを歓迎した。

また、OECD においてリーダーシップが移行する。これに関し、我々は、退任するアンヘル・グリア事務総長の過去 15 年にわたる卓越した尽力及び功績に感謝した。我々は、マティアス・コーマン新事務総長を歓迎し、今後共に仕事ができることを楽しみにしている。

我々は、2021 年閣僚理事会第二部のために、10 月 7-8 日に再会することに合意した。

---

\*オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、チリ、コロンビア、コスタリカ、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、英国、米国、EU の閣僚及び代表。

\*\*文書への加入国・地域と共に